

子どもたちにラジオ作りを指導しました～青少年のための科学の祭典～

8月25日(日)に函館市民会館を会場に青少年の科学の祭典が開催され、私たち渡島檜山支部は、ラジオ作りのブースを出展しました。

この活動は、これまで20年近く続いている支部の伝統行事の一つでもあります、コロナで5年振りの再開となりました。

今回は、11名のインストラクターで、21名の子どもたちのラジオ作り指導に当たり、手渡すことができました。



今回子どもたちが挑戦したのは、スピーカーが鳴るFMラジオ。感度抜群で、会場でもはっきりと放送を

聞くことができました。

10時の開場とともにたくさんの子どもたちが入場してきました。私たちのブースをめぐってきた子どもたちもいました。

指導した伊久留さんの感想

久しぶりの科学の祭典参加で、朝から楽しみにしていました。長く指導に携わってきましたが、今も昔も子どもたちの真剣さは変わりません。今回も、子どもたちは一生懸命、ラジオ作りに取り組んでくれました。完成してスイッチを入れるのは、私もとても緊張しますが、無事放送が聞こえた時



の子どもたちの目の輝きは最高です。今年も来て良かったと思う瞬間でもあります。

子どもたちからのメッセージカードは、ずっと大切にします。

子どもたちからのメッセージ

・ここみさん(5年生)

なべしま先生、指導ありがとうございました。半田づけがむずかしかった。音がでてうれしかったです。

・たけるくん(中学1年生)

いとう先生、今日はラジオ作りの体験をさせていただき、ありがとうございました。ぼくは、ふだんラジオを聞きませんが、家で、



家財整理・終活・引越・解体

便利屋 オタスケスーパーマン

湯川町3丁目3番26号 畑野商店内

59-1616

今日作ったラジオを聞いてみたいです。今日は本当にありがとうございました。

まとめ

子どもたちのラジオ離れが心配されましたが、「案ずるより産むが易し」で、今年もたくさんの子供たち(昔の子どもたちの参加)でブースがいっぱいになりました。

「子どもたちの笑顔が私たちのご褒美。」を合言葉にこの事業を進めてきましたが、今年もまさにその通り。IC チップのはんだ付けで苦労しながらも、全てのラジオが無事完成。インストラクターの皆さんは、笑顔と快い疲れと共に、帰路に就かれていました。

また、子どもたちも、家に戻り、自分の手で完成させたラジオから流れる放送を聞き

ながら、電波の不思議さ、素晴らしさを感じているのでしょうか。いつか、「アマチュア無線の免許を取ろう。」などとなったら、最高過ぎるぐらい最高ですね。

レポート(JE8OGI 村田)



後列 JJ8KTT JH8MCT JE8HLA JE8OGI JA8IRQ JA8EGS JM8RWB
前列 JH8NNW JH8CBH JA8DHR JL8JUK JA8EJZ

9月の動き

9月6日(金)18:00～9月8日(日)18:00

支部コンテスト

9月7日(土) 20:00

支部ロールコール 145MHz

9月14日(土) 19:00

支部大会前夜祭

函館市本町 8-20 くいもの屋わん

会費¥4,400 円 要事前申し込み

※申し込みは JM8OTS 松平へ

9月15日(日) 13:00

支部大会 北斗市農業振興センター

9月22日(日) 10:00

地方本部主催アマチュア無線セミナー

デ・アウネ札幌 JG1MOU 浜田さん講演他

9月29日(日) 28日(土)は前夜祭

支部間交流事業

青森県支部大会(八戸市)参加

※申し込みは支部役員へ 費用3万円程度

編集後記

朝夕の風に秋の気配を感じるころとなりました。日中はまだまだ暑い日が続きますが、いかがお過ごしでしょうか。今回の支部報は、50周年記念誌に力を注ぐことを考え、ちょっと控えめの内容にさせていただきました。

11月の式典に向けて、若手の会員の

メンバーを入れて、プロジェクトを立ち上げて参ります。メンバーで力を合わせ、アマチュア無線愛のいっぱい詰まった記念誌の完成、そして、感動の記念式典を目指し努力して参ります。

今後とも皆様のご支援・ご協力をどうぞよろしく願います。(松平)